

CS こひつじ科礼拝式次第

2022年4月24日 午前9時30分

2022年度年間テーマ：「イエス様の祈り『主の祈り』によって、祈ることを身につけよう」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「というのは、神がお造りになったものはすべて良いものであり、
感謝してうけるならば、何一つ捨てるものはないからです。」

テモテへの手紙－4章4節

1、みんなでたたえましょう（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 創世記 1章31節から2章3節

神はお造りになったすべてのものを御覧になった。見よ、それは極めて良かった。夕べがあり、朝があった。第六の日である。天地万物は完成された。第七の日に、神は御自分の仕事を完成され、第七の日に、神は御自分の仕事を離れ、安息なされた。この日に神はすべての創造の仕事を離れ、安息なされたので、第七の日を神は祝福し、聖別された。

おはなし 「世界は神様の栄光を物語る」

若月道子先生

今日の聖書の箇所で、「神は、お造りになったすべてのものをご覧になった。

見よ、それは極めて良かった。」とあります。

わたしは、この神様がご覧になって極めて良かったという、天地万物の完成を見てみたい、と思いました。時々、人間には想像もつかないほどの自然の景色に出会うことがあります。

わたしが産まれた秋田県の男鹿半島でも、誰もいない海、人が通らない場所に、たった一人でいると、波の振動、海の音、これは、神様しか創られない景色だ！思ったことがあります。また、ニュージーランドに行った時も、人の手が入らない景色を見た時やフィヨルドの中を船で通った時に、神様の創造を感じました。

神様がよしとされた天地万物は人間のおもいをはるかに超えたものだと思いますが、神様が創られた天地を見るだけで、神様の偉大さはわかります。

神様は、第7日にやすまれました。それは、何もしないという休みではありません。

神様が創られた世界を神様が喜び、楽しんでおられる日です。神様は、この日のために働かれました。神様が創られた人間がそこで、楽しく生き生きと生きることが、神様の喜ばれることでした。

子どもカテキズムの間1に「人生の目的とはなんですか、神様を知り、神様を喜び、神様の栄光を現すためです。これが、わたしたちの喜びです。」神様が創られた素晴らしい世界、

わたしたちの命、人生を喜ぶこと、それが、神様を喜ぶ事につながるのです。神様の栄光を表すことも神

様を喜ぶことなのです。

天の父なる神様は、わたしたちにたくさんの良いものを与えて下さいました。その神様に感謝して、イエス様といっしょに歩んで行きましょう。そして、わたしたちの最高の喜びは、教会に来て礼拝をまもることです。今は、コロナウィルス感染症のために、なかなか、教会で礼拝を守ることができませんが、今いる場所で最高の礼拝をささげましょう。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂 2 階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

6 2, 海とそらつくられたしゅ (こどもさんびかをお用ください)